

急病になった ときのために

～千葉市民の皆様へ～



休日に急病になったとき... 1 ページ

「休日診」についてのQ&A 2 ページ

夜間に急病になったとき... 3 ページ

「夜救診」についてのQ&A 4 ページ

子どもが夜間・休日に急病になったとき 5 ページ

おとなが急病(内科)になったとき 6 ページ

歯が痛くなったとき 7 ページ

かかりつけ医・かかりつけ歯科医・
かかりつけ薬局を持ちましょう 8 ページ

救急医療テレホンサービス 9 ページ

その他、急病のときに役立つ
情報 10 ページ

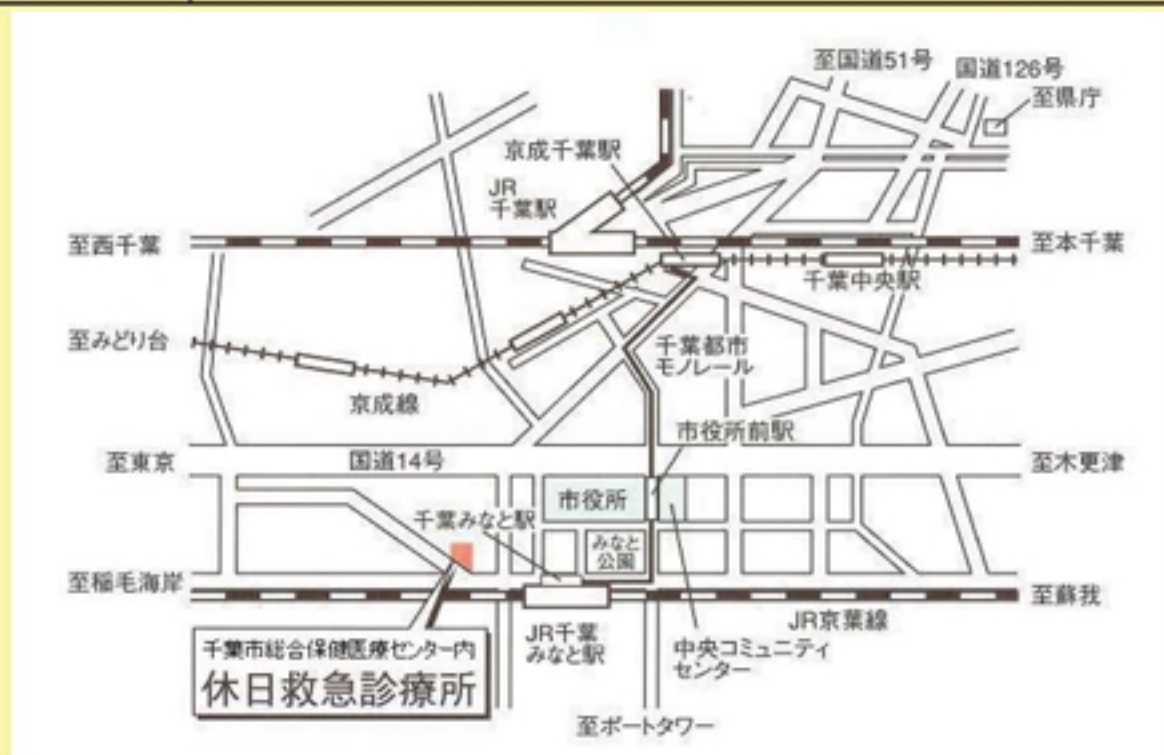
平成 21 年 9 月発行
編 者 財団法人千葉市保健医療事業団
編集協力 財団法人千葉市医師会
財団法人千葉市歯科医師会
財団法人千葉市薬剤師会
千葉市健康医療課
千葉市消防局救急救助課



休日に急病になったとき...

★休日の昼間に急な病気・ケガの場合は、「休日診」(休日救急診療所)へ
(夜間は、「夜救診」へ)

科 目	内科・小児科・外科・整形外科・耳鼻いんこう科・眼科・歯科
電 話 番 号	043-238-9911
診 療 日	日曜・祝日・年末年始(12/29~1/3)
診 療 時 間	午前9時~午後5時
受 付 時 間	午前8時30分~午前11時30分・午後1時~午後4時30分
所 在 地	美浜区幸町1-3-9(千葉市総合保健医療センター内) ※下記案内図参照



★休日の産婦人科は、在宅当番医へ

※当番医は、下記の産婦人科緊急当番医テレホンサービスでご案内しています。

科 目	電 話 番 号	案 内 時 間
産婦人科	043-244-0202	テレホンサービスは、午前8時~午後5時

「休日診」についてのQ&A

Q1 診療科目は？

A1 診療科目は、**内科、小児科、外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科**の7科目です。
急患の患者さんに対する**初期の応急処置**を行っており、翌日に、**かかりつけ医・かかりつけ歯科医を受診していただくことを原則**にしています。経過を詳しく見ていかなければならない場合、より詳しい検査が必要な場合は、必ず翌日に、**かかりつけ医・かかりつけ歯科医を受診**してください。

Q2 重症患者の場合は？

A2 重症患者さんで、**詳しい検査が必要な場合、緊急に入院治療が必要な場合**には、設備の整った**二次病院**にお願いしています。二次病院は、**千葉市内の病院が担当**していますが、日によって異なるため、遠方の患者さんにはご不便をおかけすることになるかもしれませんが、ご理解ください。

Q3 医療スタッフは？

A3 **医師**は、**千葉市医師会**に所属する内科、小児科、外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科の医師と、**千葉市歯科医師会**に所属する歯科医師が当番制で診療にあたっています。**薬剤師**は**千葉市薬剤師会**、**診療放射線技師**は**千葉県放射線技師会**の協力により、それぞれの会員が当番で業務にあたっています。その他、看護師、歯科衛生士、臨床検査技師、事務員等で構成しています。

Q4 検査はどの程度までできるの？

A4 **検査**は、入院が必要な重症の患者さんであるか、それとも翌日、かかりつけ医・かかりつけ歯科医に見てもらっても大丈夫な患者さんかどうか見分けるためのものが主で、**すぐに結果の出る簡単なものだけに限られます**。

Q5 処方される薬は？

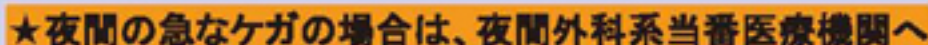
A5 処方されるお薬は、苦痛を和らげたり、病気の進行を遅らせたりするためのものが主体で、**1日分を原則**としています。薬剤師によるお薬の飲み合わせなどのチェックができますので、お薬手帳をお持ちの方は持参してください。

Q6 どれくらい混むの？

A6 **受診される時間帯等によっては待ち時間が長くなってしまうことがあります**。また、**年末年始、ゴールデンウィーク**などは、特に患者さんが多く、**2倍から3倍**の患者さんが来院することもあり、医師を増員して診療にあたっていますが、受診される時間帯等によってはさらに待ち時間が長くなってしまうことがあります。皆様のご理解をお願いいたします。



科目	所在地・電話番号	診療時間
内 科 小児科	043-279-3131 美浜区磯辺3-31-1(市立海浜病院内) ※下記案内図参照	平日・・・午後7時～翌日午前6時 土・日・祝・・・午後6時～翌日午前6時 年末年始・・・午後6時～翌日午前6時



科目	電話番号(テレホン案内)	診療時間
外科 整形外科	043-244-8080 ※日毎に当番医療機関が変わります。	毎日……午後6時～翌日午前6時

<http://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/kenkou/iryo/geka.html>

「夜救診」についてのQ&A

Q1 診療科目は？

A1 診療科目は**内科と小児科**の2科だけです。**急患**の患者さんに対する**初期の応急処置**を行っており、**翌日かかりつけ医を受診していただくことを原則**にしています。

Q2 重症患者の場合は？

A2 **重症**の患者さんで、**詳しい検査が必要な場合、緊急に入院治療が必要な場合**には、設備の整った**二次病院**にお願いしています。**二次病院は千葉市内の病院が担当**していますが、日によって異なるため、遠方の患者さんにはご不便をおかけするかもしれませんが、ご理解ください。

Q3 医療スタッフは？

A3 **医師**は、**千葉市医師会**に所属する内科、小児科の医師と、病院の勤務医などが当番制で診療にあたっています。海浜病院の勤務医は「夜救診」ではなく、二次病院の担当であり、入院治療等が必要な患者さんに対応しています。**薬剤師は千葉市薬剤師会、診療放射線技師は千葉県放射線技師会**の協力により、それぞれの会員が当番で業務にあたっています。その他、看護師、事務員等で構成しています。

Q4 検査はどの程度までできるの？

A4 「夜救診」でできる**検査**は、入院が必要な重症の患者さんであるか、それとも翌日、かかりつけ医に診てもらっても大丈夫な患者さんかどうか見分けるために必要なものを原則としていて、**すぐに結果の出る簡単なものだけに限られます**。

Q5 処方される薬は？

A5 処方されるお薬は、苦痛を和らげたり、病気の進行を遅らせたりするためのものが主体で、**1日分を原則としています**。薬剤師によるお薬の飲み合わせなどのチェックができますので、お薬手帳をお持ちの方は持参してください。

Q6 どれくらい混むの？

A6 **受診される時間帯等によっては待ち時間が長くなってしまうことがあります**。また、**年末年始、ゴールデンウィーク**などは、特に患者さんが多く、**2倍から3倍**の患者さんが来院することもあり、医師を増員して診療にあたっていますが、受診される時間帯等によってはさらに**待ち時間が長くなってしまうことがあります**。皆様のご理解をお願いいたします。

子どもが夜間・休日に急病になったとき

―夜間だったら、こんなときはすぐに「夜救診」へ―

―休日だったら、こんなときはすぐに「休日診」へ―

熱が出た

- せき、鼻水、下痢、嘔吐がひどく、食欲がなくて水分も十分にとれないとき
 - 6か月未満の乳児（特に3か月まで）で、熱が高いとき
- この頃の子どもはあまり熱を出しません。肺炎、尿路感染、髄膜炎などの可能性があります。できるだけ早く医師に診せましょう。
- なお、6か月以上の子どもで、元気があって、食欲もあり、特に咳や、下痢、嘔吐などの症状がひどくなければ、冷やしたり、解熱剤を使って楽に眠れば、慌てて時間外の医療機関に受診しなくとも、次の日の昼間のうちに、かかりつけ医に受診しても大丈夫です。ウィルスは熱に弱く、ヒトは細菌やウィルスと戦う力が増します。

腹痛を訴えた

- おなかが痛くて歩けないようなとき
 - 2歳までの子どもが30分以上も泣き止まないとき
 - 吐き気、嘔吐、下痢、発熱、咳、鼻水、頭痛、のどの痛み、めまいなどがあるとき
- 簡単に我慢ができる痛みは、あまり心配ないでしょう。もし便の異常がある場合には、便をとっておいて、医師に見せてください。

吐いた

- 吐いたものの中に血液や胆汁（緑色の液体）が混ざるとき
- 強い頭痛をとまなうとき
- ひきつけたり、意識がぼんやりしているとき
- 続けて何回も吐いてしまい、水分がとれないとき
- おしっこが半日も出ないとき



下痢をした

- 便の中に、血液や粘液が混ざるとき
- 腹痛が強く、下痢が1日10回以上あるとき
- 食欲がなく、水分が十分とれないで、吐き気が強く、おしっこの出が悪いとき（半日以上尿が出ないとき）

ひきつけた

- 生まれて初めてひきつけを起こしたとき
- 15分以上続くとき
- けいれんが止まっても、すぐに繰り返すとき
- けいれんが止まった後も、意識がはっきりしないとき（呼んでも目を覚まさないようなとき）



咳が出た

- 何度も咳き込んで吐いたとき
- 呼吸が苦しそうで、ゼイゼイしたり、息を吸うときに肩を激しく上下させ、肋骨の上や間がペコペコ引っ込む呼吸（陥没呼吸）をしているとき
- 声がかすれて、オットセイが鳴くような咳や、息が吸いにくいとき

おとなが急病（内科）になったとき

―夜間だったら、こんなときはすぐに「夜救診」へ―

―休日だったら、こんなときはすぐに「休日診」へ―

成人の病気は多岐にわたっていて、年齢や性別、持病のあるなしなどでも診断や治療の方法が異なることも多いものです。ここでは緊急性のある内科の病気のすべての症状をあげることはできませんが、少なくとも以下のような症状があるときは、時間帯にかかわらずなるべく早く医療機関を受診してください。

急な神経系の病気が疑われる症状

- 激しい頭痛
- 意識がない・呼びかけに反応しない・もうろうとしている
- 急に（片側の）手足が麻痺した（立てない、物がうまくつかめないなど）
- 急にまっすぐ歩けなくなった
- 急にろれつが回らなくなった

急な消化器系の病気が疑われる症状

- 激しい腹痛
- 頻回の嘔吐
- 頻回の下痢
- 血を吐いた（赤いときもコーヒークサのような色のときもあります）
- 赤い便や真っ黒い便が出る

急な呼吸器系の病気が疑われる症状

- 呼吸困難
- 唇や手足の先が紫色になった
- 激しい胸痛

急な循環器系の病気が疑われる症状

- 強い胸部の痛みや圧迫感（冷や汗が出たり、締め付けられるような場合は特に注意）
- 少し体を動かしても息苦しく、動悸がする



歯が痛くなったとき

—休日だったら、こんなときはすぐに「休日診」へ—

—救急対応については、事前にかかりつけ歯科医と相談しておいてください。—

※ 腫れが目の下、顎の下、舌の下の方まで広がってきたとき

歯科の場合には、激しい痛みや腫れが出る前に、通常様々な症状が現れます。

- 冷たいものや熱いものがしみる
- 噛むと痛い、うずく
- 歯や歯ぐきが重苦しい、違和感がある
- 歯ぐきが少し腫れてきた
- 顎が開きにくい

などの気になる症状が出たら、早めに歯科医院を受診してください。

- 歯が痛くなったのが夜間で、腫れを伴う場合は、水道水で湿らせた（氷水は絶対だめです）タオル等を外部から10～15分程度当ててください。

- 事故による外傷（顎の骨が折れたり、口の中や周りが切れる等）は、口腔外科を受診してください。





かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局を持ちましょう



●かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局を持ちましょう

私たちの身近にいて、病歴や体質、家族がかかったことのある病気のことなどもよく知っている「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」を持つことが大切です。特に小さいお子さんやお年寄りのいる家庭では、なんでも相談できる「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」を持つと安心です。

●早期発見・早期治療が大事です

病気を治すには、軽いうちに治療を受けることが大事です。異常に気付いたら、「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」に相談しましょう。特に夜間や休日・連休の前には、早めに受診するようにしましょう。（千葉市では「夜救診」や「休日診」等の救急医療体制を整備していますが、これは夜間や休日に急に具合が悪くなった方に初期の応急処置を行うための診療所で、翌日にかかりつけ医を受診していただくことを原則としています。）

●急病・救急のときでも、まず「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」に相談を!

万一、急病で救急車を呼ぶ場合でも、かかりつけの医師に連絡をとって診察の確認をしておくと、カルテに基づいて早い診察をしてもらえます。

●まさかのときでも安心です

「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」を持っていると、専門的な治療や検査が必要なときには、その病気や怪我に適した医療機関に紹介してもらうことができます。

◆救急医療についてのお願い◆

- 千葉市では、夜間や休日に急に病気や怪我をされた方のために「夜救診」や「休日診」等の救急医療体制を整備していますが、軽症患者の救急利用の増加等により、症状の重い方への医療提供に影響がでています。

また、連休や年末年始、インフルエンザ流行期などは待ち時間が大変長くなってしまうことがあります。

- 比較的症状の軽い方は、できるだけ通常の診療時間に受診し、「休日診」・「夜救診」へは緊急やむを得ないときに受診するよう心がけましょう。
- 休日・夜間等に受診した場合
 - ・ 曜日・時間帯によって、診察料に休日、時間外、深夜等の加算が加わります。
 - ・ 処方薬は原則として1日分だけとなり、その後にかかりつけ医を受診していただくことを原則としています。
- 電話による医療相談は行っていません。

救急医療テレホンサービス

初期救急医療機関等のお問い合わせは、テレホンサービスをご利用ください。

	休日救急診療所 テレホンサービス	産婦人科 緊急当番医 テレホンサービス	市立海浜病院内 夜間救急初期診療部 テレホンサービス	夜間開院医療機関 案内	夜間外科系 当番医療機関 テレホンサービス
電話番号	244-5353	244-0202	279-3131	246-9797	244-8080
案内日	日曜・祝日 年末年始	日曜・祝日 年末年始	毎日	月曜～土曜 (祝日・年末年始を除く)	毎日
案内時間	8:00～16:15	8:00～17:00	平日 18:30～翌朝6:00 土曜・日曜・祝日 ・年末年始 17:30～翌朝6:00	17:30～19:30	8:00～翌朝6:00
内容	受付時間・診療時間 診療科目・位置等	当番医療機関の 名称・診療時間・ 位置等	診療時間・診療科目	電話応答時に開院 している医療機関	当番医療機関の名称 診療時間・位置等
案内方法	自動応答テープ による案内	自動応答テープ による案内	職員が対応	看護師が対応	自動応答テープ による案内

※電話による医療相談は行っておりません。

■インターネットサービス

千葉市の救急医療体制をインターネットでもご案内しています。

(このパンフレットに記載されている内容のほか、夜間外科系当番医療機関の当番表も確認できます)

パソコン <http://www.city.chiba.jp/doctor/top.html>

携帯電話 <http://www.city.chiba.jp/mobile/iryo/kyukyuiryo-m.html>

受診する際には、以下のものをご持参ください。

- 健康保険証(各種受給者証、乳幼児医療費助成受給券をお持ちの方は、一緒に持参してください。)
- 現在服用中の薬がある方は、持参してください。
- 診療代金
- お薬手帳(お持ちの方)

■こども急病でんわ相談

(実施:千葉県 運営:千葉県医師会)

こどもの急病の際に、受診しようか迷ったときに、
看護師や小児科医のアドバイスを受けられます。

電話番号:局番なしの「#8000」(一部地域を除く。)

相談日時:毎日、午後7時から午後10時まで



■千葉県ホームページのサイト

「ちば救急医療ネット」 (<http://www.qq.pref.chiba.lg.jp/>)

- 千葉県内の当番医療機関を地域別に検索できます。
- 千葉県内の夜間・休日急病診療所が検索できます。
- 千葉県内の全医療機関から身近な医療機関を検索します。

「ちば医療ナビ」 (<http://www.iryu.pref.chiba.lg.jp/>)

- 医療・介護・福祉等の各種情報とリンクしています。
- 医療機関、薬局を検索することができます。
- 診療時間、診療科目や地域・最寄り駅から検索できます。
- 施設名や診療科目名、治療内容などの言葉(キーワード)から検索できます。
- 設備や体制、対応できる治療内容など公表されている項目から検索できます。

■日本小児科学会ホームページのサイト

「おかあさんのための救急&予防サイト
こどもの救急」(<http://kodomo-qq.jp/>)

- 夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。
- 対象年齢は生後1カ月～6歳までのお子さんです。
- 病院を受診するかどうかの最終的判断はおかあさんご自身で!



救急車の適正利用にご協力を



救急車は、命にかかわるような病気やけがの人を一刻も早く病院に搬送する必要がある場合に利用するものです。
緊急性のない病気やけがは、自家用車やタクシーの利用をお願いします。

本当に助けを待つ人がいる！



救急車は正しく利用しましょう。

千葉市消防局

千葉市消防局では、現在25台の救急車が24時間出動できる態勢で、市民の安全・安心を守るために日夜勤務しています。

しかし、最近は、緊急性のない病気やけがによる安易な119番通報に対応する救急出動が増加しているため、命に危険を及ぼしている重症患者への対応が遅れてしまうことが心配されています。

救急車で搬送された傷病者のうち、軽症者が全体の約6割を占めています。

救急車は本来、命にかかわるような病気やけがをした人を一刻も早く病院に搬送する必要がある場合に利用するものです。

緊急性のない病気やけがは自家用車やタクシー等の利用をお願いします。

救急車の対象となる傷病者は？

- 1 災害により生じた事故
- 2 屋外や公衆の出入りする場所において生じた事故
- 3 屋内において生じた事故又は生命に危険を及ぼし、若しくは著しく悪化するおそれがあると認められる症状を示す疾病による傷病者を、医療機関その他の場所に迅速に搬送するための適当な手段がない場合における当該事故又は疾病

救急車は、市民のみんなが必要とする時に利用できる車です。



緊急性のない病気や軽いけが
入院、通院のためのタクシー代わり



このような利用が増えると、救急車を本当に必要とする人が利用できません。
また、症状によっては、一般の来院者と同様に順番待ちとなる場合があります。